

第33回日本ペストロジエ学会東京大会を振り返って

第33回日本ペストロジエ学会東京大会 大会長 元木 貢

はじめに

平成29年11月9日・10日に第33回日本ペストロジエ学会東京大会が開催された。東京大会は、第6回、田中生男先生の大会長で「きゅりあん」、第10回、三原實先生の「都民ホール」、第20回、岩本龍彦氏の江戸東京博物館に続いて4回目の大会となる。今回、大会長の指名をいただき、公益社団法人東京都ペストコントロール協会玉田昭男実行委員長のもと、協会理事、技術委員、協会スタッフ、会員会社、麻布大学の協力により実施した。大会の企画には、緒方一喜先生、安居院宣昭先生、谷川力技術委員長のお知恵を拝借した。およそ10年に1度の東京大会なので、本大会の記録を残し次回に役立てていただければ幸いである。

1. 大会の経緯

2015年に田原雄一郎学会長から大会長の打診を受け、東京協会理事会に諮ったところ、理事の賛同をいただき、大会長・元木貢、実行委員長・玉田昭男、運営担当副実行委員長・谷川力、展示担当副実行委員長・泉敏夫、懇親会担当副実行委員長・清水一郎、理事・技術委員の総勢22名により実行委員会が結成された。大会の目玉となる特別講演、シンポジウムについては理事の緒方一喜先生、安居院宣昭先生、谷川力技術委員長により2回の企画会議で検討された。

2. 大会の概要

日 時：2017年11月9日(木)・10日(金)

会 場：武蔵野市立武蔵野市民文化会館 大ホール

主 催：日本ペストロジエ学会

共 催：武蔵野市

後 援：東京都

大会長：元木 貢

実行委員会：

委員長：(公社)東京都ペストコントロール協会 会長 玉田昭男

副委員長：谷川 力(大会運営担当)、泉 敏夫(展示会担当)、清水一郎(懇親会担当)

委 員：

実行委員(順不同)

坂上茂雄、紅谷一郎、葛西晋平、藤田洋三、蒲田春樹、

坂東一正、新沼良一、三宅弘文、江島裕徳(以上 理事)

第33回日本ペストロジ学会 東京大会を振り返って

小松謙之、渡邊賢太郎、伊藤弘文、峯岸利充、渡邊 徹、
佐々木 健、木村悟朗、森 義行(以上 技術委員)

スタッフ

渋井紀子、斉藤久美、伊集院 武範、鈴木 真、福島年章、横田 淳、大阿久和男、戸井健視、
坂庭康友、佐藤 浩、望月香織、山本久美、笹子 由紀子、鈴木佳美、橘田武志(以上 スタッフ)
朝生 剛・小田 晃(武蔵野市役所)
古旗海地・澁谷綾佳・坂本真歩・竹田実央・黒澤恭兵・田邊貴規、山田有紀子・出口春香(麻布大学)

大会参加者：327名(学会員・協会員283名、行政26名、市民9名、招待者9名)

実行委員・スタッフ：46名

大会申込者：342名(前納 273名、当日 69名)

協 賛：展示(一般20、ゴールド1)、広告8枠

一般講演：24題

市民公開セミナー：3題

シンポジウム：3題

3. 大会日程

第1日目 11月9日(木)

9:00 ~ 参加・登録受付(2階大ホール入口)

10:00 ~ 12:00 若手談話会(大ホール)

10:00 ~ 12:30 評議員会(大ホール舞台裏2階リハーサル室2)

13:00 ~ 13:10 開会挨拶(大ホール)

・大会長・元木 貢

・武蔵野市長・松下玲子

13:10 ~ 14:58 優秀発表賞対象講演①~⑤、一般講演(⑥~⑨)

14:58 ~ 15:10 休 憩

【市民公開セミナー】

15:10 ~ 17:35 特別講演 「虫による感染症とアレルギー」

座長挨拶 小林睦生(国立感染症研究所名誉所員・前昆虫医科学部長)

「今、蚊が危ない—蚊が媒介する感染症とその対策」

15:15 ~ 15:45 特別講演① 研究者の立場から

講演者 小林睦生

15:45 ~ 16:15 特別講演② 医師の立場から

講演者 関なおみ(荒川区保健所健康推進課長)

16:15 ~ 16:25 休 憩

「虫刺されとアレルギー」

- 16：25～17：15 特別講演③
 講演者 夏秋 優(兵庫医科大学皮膚科学教室准教授)
- 17：15～17:35 質疑応答
- 18：30～ 懇親会(吉祥寺第一ホテル8F)

第2日目 11月10日(金) 展示 9：00～15：00 1階展示室

- 9：00～ 参加・登録受付
- 9：20～10：20 一般講演⑩～⑭(大ホール)
- 10：20～10：30 休 憩
- 10：30～11：54 一般講演⑮～㉑
- 11：54～12：50 昼食休憩
- 12：50～13：20 日本ペストロジー学会総会
- 13：20～13：30 表彰式(優秀発表賞)
- 13：30～13：50 休 憩
- 13：50～14：26 一般講演㉒～㉔
- 14:30～16：10 シンポジウム「PCOの未来を探る」座長 元木 貢
- 14：30～14：55 演題① 「IPMの現状と今後—立入検査の現場から—」
 講師 奥村龍一(東京都健康安全研究センター)
- 14：55～15：20 演題② 「IPMの問題点と今後の方向」
 講師 木村悟朗(イカリ消毒株式会社)
- 15：20～15：45 演題③ 「ITでPCOはどう変わるか」
 講師 紅谷一郎(株式会社 東京三洋)
- 15：45～16：10 討 論
- 16：10～ 閉会挨拶 実行委員長 玉田昭男

4. 展示会

第1日目 11月9日(木) 12：00～17：00 1階展示室

第2日目 11月10日(金) 9：00～15：00

出展協力企業：(順不同)

フマキラー・トータルシステム株式会社、株式会社アグリーマート、エンシステックス・ジャパン有限会社、オザックス株式会社、環境機器株式会社、協栄産業株式会社、クラーク株式会社、有限会社栄工業、神栄産業株式会社、シンジェンタジャパン株式会社、セイホープロダクツ株式会社関東支店、大日本除蟲菊株式会社、日本液炭株式会社、バイエルクロップサイエンス株式会社、株式会社ピオニーコーポレーション、富士フレーバー株式会社、フマキラー(株)、

第33回日本ペストロジエ学会 東京大会を振り返って

(株)トルネックス、ベンハー芙蓉株式会社、鵬凶商事株式会社、株式会社丸山製作所、株式会社葯信社

広告掲載企業：(順不同)

バイエルクロップサイエンス株式会社、環境機器株式会社、クラーク株式会社、大日本除蟲菊株式会社、BASFジャパン株式会社、ベンハー芙蓉株式会社、鵬凶商事株式会社

5. 懇親会：参加者318名(265名+スタッフ45名+招待者8名)

申込者(前納者257名、当日50名)

会 場：吉祥寺第一ホテル8F

式次第：開会挨拶 大会長 元木 貢

武蔵野市 環境部長 郡 護

乾 杯 (公社)日本ペストコントロール協会 会長 平尾素一

次回大会長挨拶 大塚 靖

中締め 実行委員長 玉田昭男

6. 大会準備の経緯

(1) 広報関係

日 時	媒 体	内 容
2016年12月 1日	学会ホームページ	大会日程、開催場所(掲載)
2017年 1月25日	ペストコントロール東京	大会案内、入会のお勧め(同封)
2月 9日	ペストコントロールフォーラム	学会チラシ・入会案内・申込書(配付)
4月14日	ペストコントロール誌	記事に掲載、大会チラシ・入会案内同封
5月18日	学会及び協会ホームページ掲載	大会案内(掲載)
7月	ペストコントロール東京	大会案内(掲載)
7月	ペストコントロール誌	大会案内、行政向けチラシ(同封)
10月16日	学会ホームページ	大会プログラム(掲載)
11月 1日	市報むさしの	大会案内(掲載)

(2) 主な印刷物・制作物

日 時	媒 体	部 数
2017年 2月 1日	長3封筒	1500部
〃	角2封筒	1300部
〃	学会員・協会員用大会チラシ	5000部
3月10日	行政・市民用大会チラシ	6500部
10月10日	協会ジャンパー	60着
10月12日	大会プログラム・抄録集	750部
11月 2日	記念品(フリクションペン)	10個

(3) 主な作成文書

日 時	宛 先	内 容
2016年10月13日	武蔵野市役所	共催依頼書
11月10日	郵便局	総合口座・振替口座加入申込書
2017年 5月15日	会員・PCO協会員	大会案内
6月 1日	賛助会員	展示・広告募集案内書
6月 3日	講師	講演依頼書
6月 8日	東京都	後援依頼書
6月12日	武蔵野市役所	大会プログラム挨拶文依頼書
6月12日	東京都	大会プログラム挨拶文依頼書
9月11日	武蔵野市役所	大会ご挨拶のお願い
9月25日	武蔵野市役所	懇親会招待状・ご挨拶依頼
10月18日	実行委員・スタッフ	実行委員リスト
〃	実行委員・市民文化会館	準備資材リスト
〃	実行委員・スタッフ	運営要領
〃	実行委員・市民文化会館	司会者シナリオ(舞台配置入り)
〃	実行委員	受付レイアウト

(4) 実行委員会・説明会

日 時	委員会・説明会	内 容
2016年10月13日	武蔵野市民文化会館下見	
10月20日	第1回実行委員会	準備日程・収支予算について
2017年 1月26日	第2回実行委員会(理事会)	大会内容の検討
2月18日	第1回企画会議	特別講演・シンポジウムの検討
2月24日	第3回実行委員会(理事会)	経過報告・準備項目について
4月 1日	第2回企画会議	特別講演・シンポジウムの決定
4月 5日	第4回実行委員会(理事会)	予算について
5月 8日	武蔵野市民文化会館打合せ	会場の決定、運営打合せ
5月17日	第5回実行委員会(理事会)	運営について
6月12日	技術委員会	大会日程・運営について
6月21日	第6回実行委員会(理事会)	運営について
6月26日	武蔵野市民文化会館打合せ	運営・展示、受付について
7月19日	第7回実行委員会(理事会)	経過説明・大会運営・展示
8月30日	技術委員会	大会日程・運営について
9月 4日	展示説明会	搬入方法・展示方法・ブース決定
9月20日	第8回実行委員会(理事会)	経過説明・大会運営・展示・懇親会について
10月18日	第9回実行委員会(理事会)	運営について
10月23日	武蔵野市民文化会館打合せ	経過説明・大会運営・展示・懇親会について

第33回日本ペストロジ学会 東京大会を振り返って

日時	委員会・説明会	内容
10月31日	技術委員会	運営について
11月7日	大会準備・リハーサル	
11月15日	第10回実行委員会(理事会)	報告及び反省会

7. 大会収支

本大会の当初予算は697万円であったが、武蔵野市との共催により会場を無償で提供していただいたにもかかわらず、看板製作費、展示ブース設営費および懇親会費用が予算をオーバーしたため、最終の収入及び支出総額は724万6千円となった。



図1 受付風景



図2 講演会場(大ホール)



図3 市民公開セミナーの特別講演

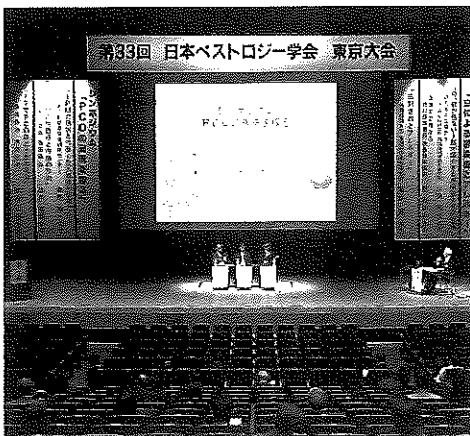


図4 シンポジウムの質疑応答



図5 展示ホール



図6 懇親会



図7 実行委員会メンバー